

日商エレクトロニクス標準BPアセット リリースノートv1.0.9

日商エレクトロニクス株式会社

2020/12/24

目次

- ❖ 変更の概要
- ❖ 修正・追加ファイル
- ❖ 機能追加
- ❖ カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法 ※1.0.8からのver.upでは不要

変更の概要

- ❖ いくつかのオブジェクト機能追加

修正・追加ファイル

フルパッケージをインポートせず、修正の入ったファイルのみをバージョンアップしたい場合は以下のxmlファイルを利用してください。

- ❖ BPA Object – NEEX – MS Excel.xml
- ❖ BPA Object – NEO – カレンダー.xml
- ❖ BPA Object – NEO – ファイル.xml
- ❖ BPA Object – NEO – 文字列.xml

機能追加

- ❖ NEEX - MS Excelに「Set Worksheet Name」アクションを追加
- ❖ NEEX - MS Excelに非同期でマクロを実行するための以下アクションを追加
 - * Run Macro (Async) : マクロを非同期（BPの処理を止めずに）実行開始します。
 - * Check Async Task State : 非同期で実行したマクロの状況を確認できます。
- ❖ NEO - カレンダーに「前回指定曜日付取得」アクションを追加
 - : 今日の直前の日曜日は? といった処理が1アクションで可能です。
- ❖ NEO - ファイルに「Zip解凍（文字コード指定）」アクションを追加
- ❖ NEO - 文字列に、コレクションの文字列結合をより便利にする以下アクションを追加
 - * 区切り文字で結合（単一列） : Utility - Strings の"Joint Text"強化版です。
 - * 区切り文字で結合（全体） : 同 "Get Collection As CSV"強化版(CSV以外にするのも可) です。

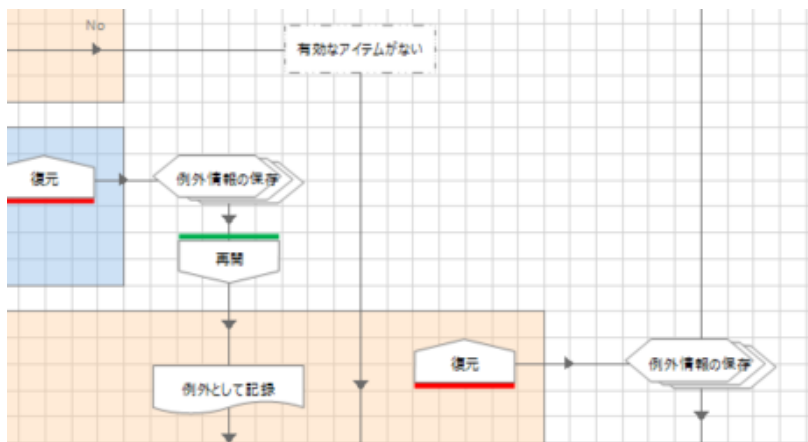
**V1.0.8からのアップデートの場合、
V1.0.9のバージョンアップはインポートのみで完了です。**

**V1.0.8を飛ばしてアップデートした場合、
以降のページもご確認ください。**

カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法

既に環境に合わせたカスタムを実施済のプロセステンプレートに対し、新バージョンの修正点を適用する場合は以下の手順に従ってください。

- ①「メインページ」の「例外情報の保存」ステージ(※2つあります)をそれぞれ開き、3行目に右図のようにExceptionStage()を[例外情報.ステージ]に代入する式を設定する



複数の計算のプロパティ

Name:

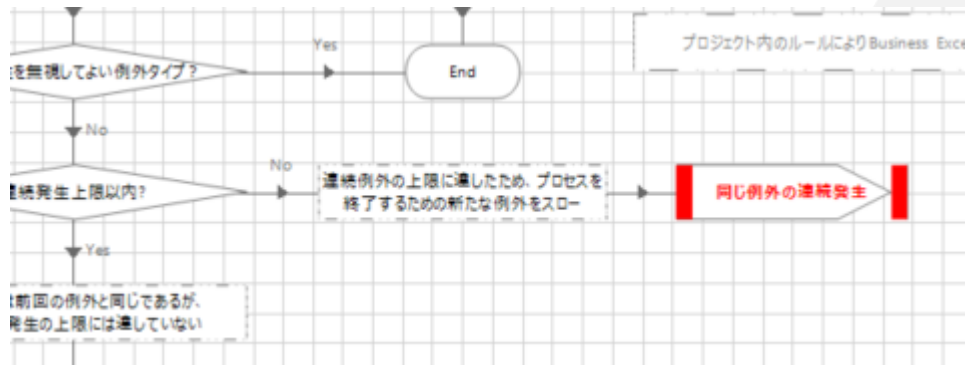
Description:

Expression	Store In
ExceptionType()	例外情報 タイプ
ExceptionDetail()	例外情報 詳細
ExceptionStage()	例外情報 ステージ

カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法

- ②「例外として記録」ページの「同じ例外の連続発生」例外ステージを開き、エラーメッセージを以下のように修正する

[例外の連続発生上限] + 1 & "アイテム連続で " & [例外情報.タイプ] & " が発生したため、プロセスを終了しました。詳細:" & [例外情報.詳細]



数式

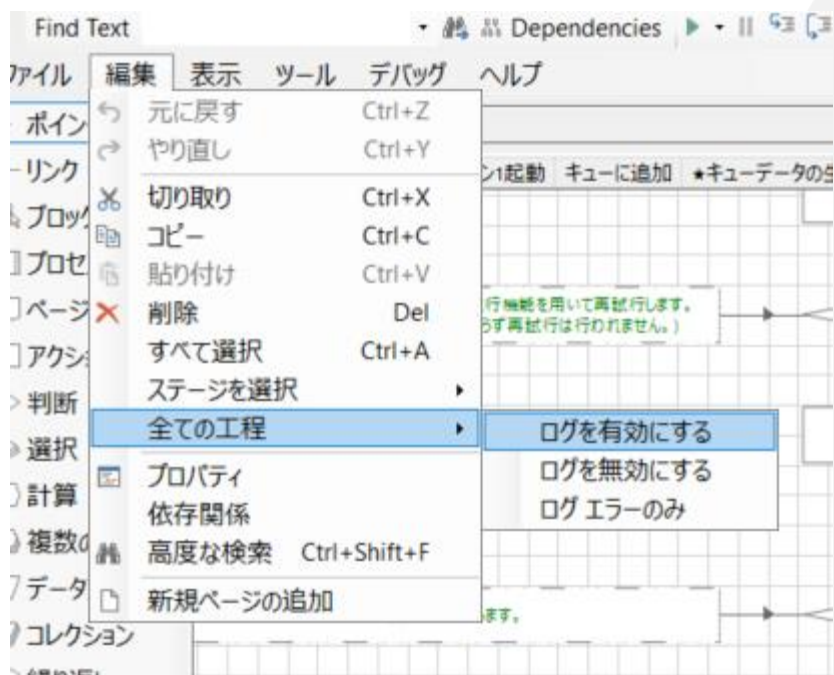
[例外の連続発生上限] + 1 & "アイテム連続で " & [例外情報.タイプ] & " が発生したため、プロセスを終了しました。詳細:" & [例外情報.詳細]

※連続で「前と同じ例外が起こったとき」発生する例外のため、上限回数+1アイテムがエラーとして記録されるのが想定される挙動です。

カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法

③左上メニューから「編集」>「全ての工程」>「ログを有効にする」を選択する

※プロジェクトのルールにより、プロセスでもログ出力するステージを限定している場合はそのルールに則って修正する形でも問題ありません。



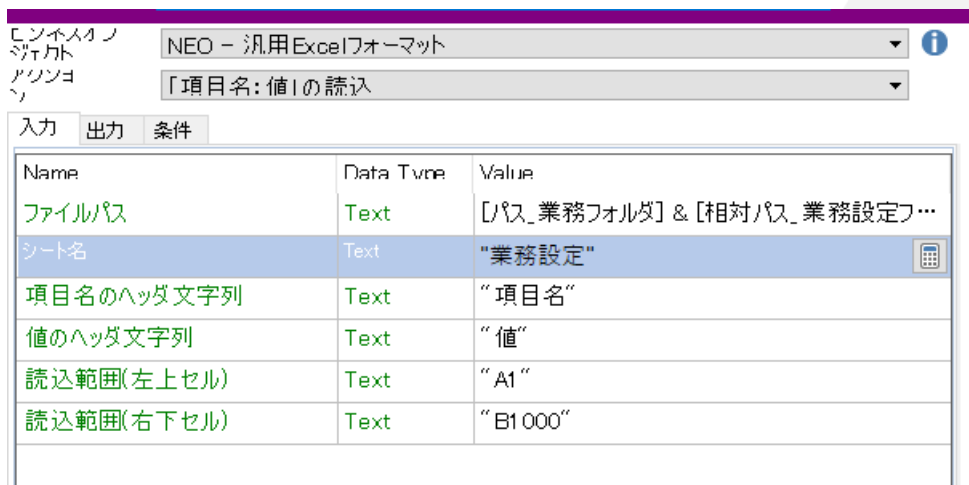
**V1.0.7からのアップデートの場合、
ここまででバージョンアップ対応は完了です。**

**V1.0.7を飛ばしてアップデートした場合、
以降のページもご確認ください。**

カスタマイズ済プロセステンプレートの修正方法（v1.07の修正）

既に環境に合わせたカスタムを実施済のプロセステンプレートに対し、新バージョンの修正点を適用する場合は以下の手順に従ってください。

- ・「初期化」ページの「業務設定の読込」ステージを開き、「シート名」の入力値を”業務設定”に変更する



Initial Setup

プロジェクト: NEO - 汎用Excelフォーマット

アクション: 「項目名: 値」の読込

入力 出力 条件

Name	Data Type	Value
ファイルパス	Text	[パス_業務フォルダ] & [相対パス_業務設定フ...
シート名	Text	"業務設定"
項目名のヘッダ文字列	Text	"項目名"
値のヘッダ文字列	Text	"値"
読込範囲(左上セル)	Text	"A1"
読込範囲(右下セル)	Text	"B1:000"

※設定ファイルの読込周りはプロジェクトごとにカスタムされることが多い部分ですので、既にこの部分がカスタムされていた場合には特に対応を行う必要はありません。